

2023 年度第 5 回関西学連総会 議事録

【開催日時】 2024 年 03 月 19 日（火曜日） 10：00～11：20

【開催場所】 大阪市北区堂山町 1-5 三共梅田ビル B1F（Zoom 併用）

【議事録作成者】 副幹事長 吉川浩太(大阪大学) 野田晃司(京都大学)

【目次】

1. スプセレ規約
2. 定例戦実施規約変更
3. 次期役員の大学別構成について

【出席者】（敬称略）

現役員：吉岡春樹、野田晃司、吉川浩太、丸田祐大、中盛雷也、小山真鈴、笠原元和、藤田真央、岩堀涼華、門瑞起、藤澤ゆい、林牧穂、田中優、永田結琳、武田翔

新役員：斎藤夢、横江明弘、奥村友香、神田潤一、柿本源心、森田歩暉、吉野舞桜

1. スプリント競技部門の推薦基準について

吉岡	推薦基準を変えることに自体に反対はないので、基準を変える方針で話を進めたい。改正案2について、選考基準にインカレの成績を採用すると、インカレから次年度のセレまで9ヶ月も空くので、選手の実力を正しく反映できていない。なので、選手権での順位を厳しくする方向で考えた。
田中	具体的な順位はどうやって決めるのか。
斎藤	枠を取った選手を推薦するのは理にかなっていないのではないか。
丸田	今回の改正の当事者として、インカレという大会を優先するなら選考基準としてインカレでの成績を加味するのは当然。また、インカレからセレまで期間が空いているので、選手の実力を正しく反映できていないのは納得できる。ただ、選手の怪我や国際大会出場などの理由で、選手がインカレの選考に関われないので、救済は必要だ。
横江	改正案1に賛成する。諮問委員の方々を尊重する一方で、明確な基準に基づいて推薦された方が利害関係なく選考が客観的なものになる。
田中	京大は改正案2に落ち着いた。諮問委員会に委ねた上で選手権の部の結果を重視するべき。
吉岡	利害が絡むのでここで決めるのは難しい。改めて各校のフィードバックをもらって、議論を進めていきたい。

2. 定例戦実施規約の変更について

吉岡	全校に賛成してもらったので、この草案で良いと思う。実態に則しすぎると、規則に縛られすぎて事態が変わった時に対応できない。今のままでも十分に円滑に進んでいるので、問題ない。
丸田	柔軟性を持たせたいから、慣習も載せるべき。慣例となっている阪神奈・京京立の交代について、はっきりと明記すべき。実態をそのまま書かないと意味がない。
林	慣習は載せなくて良い。引き継ぎ資料に載せたら良いのではないか。
吉岡	草案を無条件で可決するという大学が5校あるので文言は草案のままでいきたい。

3. 次期役員の大学別構成について

吉岡	変更希望が過半数なので変更の方針で進める。阪神奈：京京立のバランスでいいか
丸田	京京立・阪神奈で分けるのは良いが、もし仮にどれかの大学群が消滅した場合対応できるのか
吉岡	もし仮に京大がなくなれば、それは空集合のままで良い。
丸田	つい最近まで、奈良女が京京立であったことを踏まえて、利害関係が変わることも考慮しないとイケない。
吉岡	奈良女から学連に2人来てもらっているが、それは負担になるのではないかな？
林	現状として厳しい。
横江	神大も厳しい。
吉岡	加盟数でいうと京大の役員を増やさないとイケない。
丸田	役員というと、学連幹事のことか。今年だと立命館については、徳力さんが抜けてしまったせいで、立命館の幹事が誰もいない。
吉岡	現状の幹事とその役割について確認したい。 幹事長・事務局長・副幹事長を除いて、学連渉外・広報・普及・競技・会計がいる。広報と普及は仕事が少ないので、まとめても良い。また、幹事長と事務局長は阪神奈と京京立のローテーションで副幹事長が引き継いでいる。
林	幹事が8人いるので、阪神奈と京京立から4人ずつ出し合って、その8人で役職をどうするか決めれば良いのではないかな。
丸田	各校一人ずつ幹事を出して、6人集めて、残り2人を加盟数に応じて振り分けるのはどうか。
吉岡	各校の加盟数は新歓が終わって学連登録が終わるまで確定しない。昨年度の加盟数を踏襲することで問題ないかな。
中盛	広報と普及をまとめて、幹事長と事務局長以外の6つの幹事を各校一人ずつ出せば良いのではないかな。
吉岡	役職群を作り阪神奈と京京立で振り分けるのはどうか。
総会過半数の賛成	